

抽選キーワードを入力して、 広島県三原市の商品をもらっちゃおー！

応募期間：平成27年8月1日～平成27年11月30日

今回のキーワードは…「三原焼き」

お客様各位

この度は、商品のご注文をいただきまして誠にありがとうございました。

商品を発送させていただくにあたり、弊社のある「三原市」についても、少しでも知っていただければと思いこのチラシを同封させていただきます。お近くにお越しの機会がございましたら、是非、三原市へお立ち寄りください。

三原市は、南には瀬戸内海の島嶼部、北には中山間地域があり、それぞれの地域で特産品が数多くあります。

なんといっても三原の代名詞ともいえるのが「**タコ**」。タコはきれい好きな生物で、水温が一定した海で、砂と適度な岩場のある場所でないと生きられません。



三原ではタコが生息していく最適な環境が整っているといえます。

まちには、至る所にタコの絵が描かれていたり、タコのオブジェが飾られています。そして、8月8日を「タコの日」とし、毎年供養式や料理教室、音楽祭などのイベントも開催されており、まさに三原市は**タコのまち**といえます。

また、タコ以外にも、本市は広島県内で飼われている肉用鶏の約半分が飼育される一大生産地でもあります。ブランド鶏「**みはら神明鶏**」は自由に動き回れる環境でストレスなく飼育され、エサにもこだわり、香りがよく、ほど良い弾力とコク、うまみがあるのが特徴です。

このことからかは定かではありませんが、三原では昔から**鶏のモツ**が入ったお好み焼きがよく食べられています。店舗によって使うモツの部位などが異なり、お店によって違った味を楽しむことができます。

そして昨年、鶏もつ入りのお好み焼きを全国に発信しようと、「**三原焼き**」とネーミングし、振興会を結成。

イベントなどに出店し三原焼きをPRしているほか、全国のご家庭で三原焼きを楽しんでもらえるよう、冷凍食品の開発も行い、現在販売中です。



その他にも、佐木島で栽培される「**佐木島メロン**」は、豊かな甘みときめ細やかな舌触りが話題となり、毎年、予約で完売してしまうほどの人気です。また、県内屈指の紅葉の名所である、臨済宗佛通寺派の大本山“佛通寺”の周辺で栽培されるぶどうは、「**佛通寺ぶどう**」の名で販売されています。

その他にも、ワケギやゴボウなど四季を通してさまざまな農海産物が収穫されます。

店舗名：道の駅みはら神明の里
 所在地：広島県三原市糸崎 4-21-1
 電話：0848-63-8585
 FAX：0848-63-8588
 URL：/www.shinmeinosato.jp/



今回の賞品は・・・



ウシロシンジ氏プロデュースのイラストグラフィアデイルセット



QRコードにアクセスし、チラシの上部にある「抽選キーワード」と、「ご住所・お名前・電話番号」などをご登録ください。
 抽選で10名の方に、三原の特産品が当たります！！

通販で三原をPR隊（三原商工会議所・情報化委員会） 電話：0848-62-6155